

取付説明書

サウンドクオリティキット

KTX-G30D

このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
この説明書は大切に保管してください。
本製品の仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります。
イラストはイメージです。形や色は実際と異なる場合があります。

アルパイン マーケティング株式会社 Printed in Japan
68M16220J68-0

安全上のご注意(必ずお読みください)

本取付説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と取り付けかたを説明しています。よくお読みの上、製品を安全にお使いください。
安全にお使いいただくために、必ず取付説明書を最後までお読みください。
危険・警告・注意事項をよくお読みの上正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

| | | |
|--|-----------|--|
| | 警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| | 注意 | 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

■お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

| | |
|--|-----------------------|
| | 禁止 (してはいけない) の内容です。 |
| | 実行 (必ず行っていただく) の内容です。 |

取り付けについて

警告

- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けけない
エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因となります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。
- 取り付けに車の保安部品 (ステアリング、ブレーキタンクなど) のボルトやナットを絶対に使用しない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
- 取り付けは、安全のために専門技術者に依頼する
取り付けや取り外しは専門技術が必要です。誤った取り付けをすると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- 説明書に従って取り付けをする
火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

2

- 作業前に必ずバッテリーの⊖端子を外す
外さずに作業をするとショートによる感電やけがの原因となります。
- 作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する
車体に穴をあけて取り付ける場合はパイプ類、タンク、電気配線などに干渉、接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。
- 取り付け後は、車の電装品が正常に動作することを確認する
車の電装品 (ブレーキランプ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど) が正常に動作しない状態で使用すると火災や交通事故の原因となります。
- ネジなどの小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く
あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
- 安全な場所で取り付ける
取付作業中は、車を安全な場所に止め必ずブレーキをかけてください。また周囲の安全を確認しながら行ってください。

注意

- 直射日光の当たる場所、固定できない不安定な場所、熱のこもる場所には取り付けられない
故障の原因となります。
- 濡れた手で触れない
感電やけがの原因となります。
- ゴーグル等を使用する
ドリル等で穴をあける作業をする場合は、ゴーグル等を使用して、目に切り粉や破片が入らないように保護をしてください。けがの原因となります。

使用方法について

警告

- 故障や異常な状態のまま使用しない
万一、故障や異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの当社サービス窓口にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

注意

- 本機を車載用以外で使用しない
発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

3

使用上のご注意

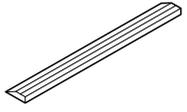
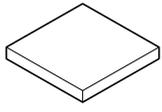
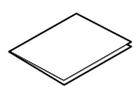
- 隙間ができないようにしっかりと貼り付けてください。貼り付けが不十分のまま使用すると、故障や腐食および事故の原因となります。
- 本製品を使用して作業する際は手袋を着用してから行ってください。
- 剥離紙を剥がした状態で製品を長時間放置しないでください。また、一度はがした製品を再度使用しないでください。粘着力が低下し、施工後に製品が脱落するおそれがあります。
- 慎重に取り付け場所を決めてください。貼り直しはできません。
- 製品貼り付け面のほこり、油分、水分などを十分に取り除いてから施工してください。
- 製品を取り付ける場所の表面が本皮・布張りなどの樹脂製でない場合は、表面を傷める場合がありますので貼り付けしないでください。
- 排水用の穴や溝などはふさがらないでください。水が溜まり腐食するおそれがあります。
- 極端に温度が低い場所などでは、粘着力、吸着力が低下する場合があります。
- 接着方法、接着位置によって接着強度が弱くなる場合があります。
- ボルト、ドアトリムのクリップに使用する穴などには貼らないでください。
- パワーウィンドウ、ドアロックなど機能を妨げるような箇所に貼らないでください。
- 取り付けの際にウインカーレバーやシフトノブ、各種スイッチ等の操作に影響がないことを確認してください。
- 取り付けの車種、取り付け状態により、効果が異なる場合があります。
- 水が浸水するおそれがありますので、使用しないインナーパネルの穴、サービスホールはふさいでください。
- 脱落したりはがれたりしないように、確実に貼り付けてください。
- 車種によりドアトリムのクリップやビスの位置は異なります。十分に注意して作業してください。
- 使用環境や経時変化により、本体に変色・劣化などが発生する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

4

付属品

| | | |
|---|--|--|
| スピーカー防音クッション(50×760×12mm) | スピーカー背面吸音クッション(150×150×20mm) | 取付説明書 |
|  ×2 |  ×2 |  ×1 |

必要工具

プラスドライバー、クリップ外し、カッターナイフ、ニッパー、汚れ拭き取り用の布、保護手袋(軍手など)

取り付け手順

1. ドアトリムを取り外す

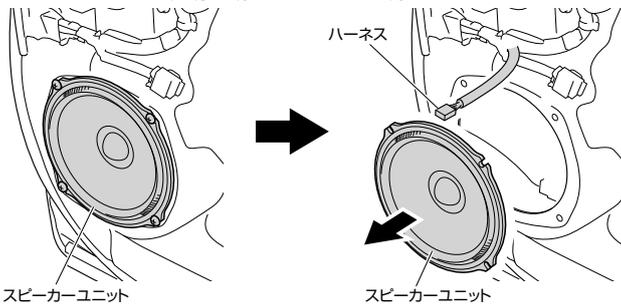
ドアトリムの取り外しかたは車種によって異なります。車の取り外し情報に関しましてはアルパインホームページ「クルマ別製品取り付け情報」をご覧ください。
<http://www.alpine.co.jp/support/fitting/>

2. スピーカー背面吸音クッションを貼り付ける

以下の手順で貼り付けます。

①インナーパネルに固定されているスピーカーユニットを取り外します。

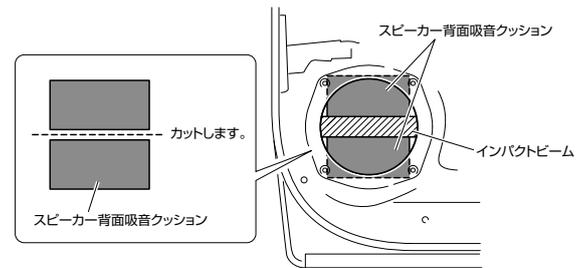
スピーカーユニットに接続しているハーネスを断線させないように注意してください。スピーカーユニットを取り付ける際はパワーウィンドウを閉めてください。



5

- ②スピーカー背面吸音クッションを貼り付ける面の汚れ(油分・水分)を布で拭きます。
- ③アウターパネル(スピーカーユニット取り付け部分の奥)にスピーカー背面吸音クッションを貼り付けます。

貼り付け部分がインバクトビームなどの障害物や窓ガラスなどに干渉する場合は、スピーカー背面吸音クッションをカットして貼り付けてください。



- ④スピーカーを元に戻します。

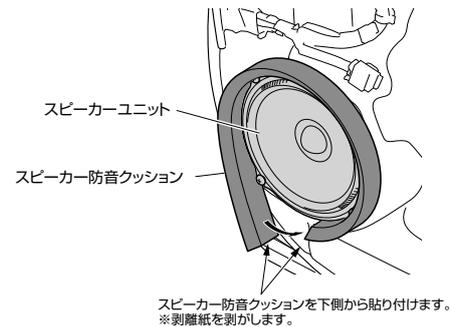
3. スピーカー防音クッションを貼り付ける

以下の手順で貼り付けます。

①本製品を貼り付ける面の汚れ(油分・水分)を布で拭きます。

②スピーカーを覆うように、スピーカー防音クッションを貼り付けます。

あまった部分は、はさみなどでカットしてください。スピーカー防音クッションの両面テープがスピーカーのエッジやコーン紙に付かないように注意してください。



スピーカー防音クッションを下側から貼り付けます。
 ※剥離紙を剥がします。

4. 取り外したドアトリムを取り付ける

5. スピーカーから音が出ることを確認し、あわせてドアの開閉ロッドやパワーウィンドウなどが正常に動作するかを確認する

6

(平成 28 年 4 月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談/お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

| | |
|---|--|
| お問い合わせはインフォメーションセンターへ | |
| <電話でのお問い合わせ> TEL: 0570 - 006636 ※ 全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。 (携帯電話・PHS: 20秒 10円) 一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。 TEL: 03-6704-4926 | <FAXでのお問い合わせ> FAX: 048 - 662 - 6676 ● 電話受付時間(日、祝日、弊社休業日を除く) 月～金: 9:30 ~ 17:30 土曜日: 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 ● アルパインホームページ http://www.alpine.co.jp アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。 |
| <メールでのお問い合わせ> ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。 |  |

修理ご相談窓口

| 問い合わせ窓口 | 電話番号 | 住所 | 管轄エリア |
|------------------------------|--------------|------------------------------|---|
| アルパインカスタムサービス(株) 東日本サービスセンター | 048-664-9711 | 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2 | 北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/新潟県/長野県/山梨県 |
| アルパインカスタムサービス(株) 西日本サービスセンター | 06-6386-4130 | 〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14 | 静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/広島県/徳島県/高知県/山口県/香川県/愛媛県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/宮崎県/沖縄県 |